

平成 28 年度都心商業魅力アップ事業に係る  
都心来街者意識調査業務

調査報告書

平成 29 年 3 月

札幌市



## 目 次

I 調査の目的と調査概要	1
(1) 調査の目的	
(2) 調査概要	
II 調査結果	3
1 日常利用者（札幌市内及び近郊居住者）調査	3
(1) 都心の来訪頻度	
(2) 回答者の属性と利用シーン	
(3) 都心の来訪概要	
(4) 訪問エリアと回遊状況	
(5) 各エリアでの活動実態と訪問理由	
(6) 各エリアでの消費実態	
(7) 都心へのニーズ	
2 非日常利用者（観光客等）調査	49
(1) 回答者の属性	
(2) 旅行概要	
(3) 都心の来訪概要	
(4) 訪問エリアと各エリアでの活動実態	
(5) 各エリアでの消費実態	
(6) 都心へのニーズ	
III 調査結果のまとめ	67
1 来訪頻度と回遊状況	67
2 各エリアの利用者像と特性	70
3 来街者のニーズと都心商業地の課題	84
(巻末) 参考資料	
各調査調査票	



# I 調査の目的と調査概要

---

## (1) 調査の目的

札幌市の都心における商業活動全般に関する実態を把握し、札幌市及び都心商業者等による都心商業活性化事業策定に資する基礎分析資料を得る事業の一環として、都心利用者の消費動向・動線等を把握するための意識調査を行った。

調査内容	主な調査項目
①都心利用者の回遊状況	・訪問エリア ・エリア間の移動手段
②各エリアの利用者像とエリア特性	・各エリアでの活動内容 ・各エリアの訪問理由
③各エリアの消費動向	・購入物 ・消費金額
④都心に対するニーズ	・店舗やサービスに対するニーズ

## (2) 調査概要

幅広い年代から多くの情報を得るため、インターネットを活用したウェブアンケートを行った。なお、日常的に札幌都心を利用する層（札幌市内及び近郊居住者）と利用しない層（観光客等）では選択肢等が異なることから、2本立ての調査とした。

また、札幌市内及び近郊居住者向け調査については、過去の類似調査から若い世代の回答率が低いことが予想されたことから、サンプル数確保のため紙媒体の補完調査を実施した。

### A 日常利用者（札幌市内及び近郊居住者）調査

#### A-1 インターネット調査

調査方法：インターネットを活用したウェブアンケート（楽天リサーチ）

調査対象：札幌市又は札幌市近郊<sup>\*</sup>に居住する18歳以上の男女8,036名のうち、2～3か月に1回程度以上都心を訪れることがある1,197名（性・年代均等割付）

調査期間：平成29年2月3日（金）～8日（水）

## A-2 補完調査

調査方法：A-2 と同じ設問について、調査用紙を直接配布・回収

（授業・ゼミ等での配布・回収）

調査対象：北星学園大学及び北海学園大学に通う男女（18-24 歳） 176 名

調査期間：平成 29 年 1 月 23 日（月）～26 日（木）

## B 非日常利用者（観光客等）調査

調査方法：インターネットを活用したウェブアンケート（楽天リサーチ）

調査対象：札幌市内及び近郊の居住者以外で、札幌の都心を過去 1 年以内に訪れたことのある 18 歳以上の男女 400 名（男女均等割付）

調査期間：平成 29 年 2 月 3 日（金）～8 日（水）

※今回の調査では、道央都市圏パーソントリップ調査の対象となる以下の範囲を「札幌市近郊」とした。

石狩市、小樽市、江別市、北広島市、恵庭市、千歳市、当別町、長沼町、南幌町